

2019年度後期における授業評価アンケートに対するコメント

2019年度後期における授業評価アンケートの実施に際しましては、ご協力いただいた学生の皆様並びに非常勤講師の皆様、専任教員の皆様に感謝申し上げます。

今期から、授業評価アンケートは、質問項目の追加や削除等を行った改良版を作成し、新バージョンでの実施となりました。新しく加えた項目としては「この授業1回あたりで予習や復習に費やした時間は」と「シラバスに掲げられている到達目標を達成できそうか」という2項目で、「新授業評価アンケート」は受講生の学修状況に関する6項目と、授業者の教え方等に関する4項目の計10項目から構成されるものとなりました。

ところで、ご承知の通り、高等教育に限らず、日本の教育はすべて学修者本位での実現を目指し、「教授 (teaching)」から「学修 (learning)」への学びの原理の転換が求められています。つまり、これまでは「教員が学問体系に基づき教授内容を組立て、それらをわかりやすく学生に教えることができているのか」が問われていました。しかし、学修者本位の教育の実現を目指すことによって「学びのエキスパートとしての教員が、学問世界における学びをナビゲートすることによって、学生が何を学び、何ができるようになったのか。学生は必要な資質や能力を身に付けることができたのか。」ということが問われることになりました。さらには、授業を中心とする教育プログラムを受けていくなかで、身に付けることができた資質や能力はその大学の建学の精神に基づく教育目標及びディプロマポリシー等と合致するものなのか、こうしたことが問われることになりました。また、このような観点から評価を行うことによって、より良い教育プログラムを提供できるシステムを構築し続けていくこと、つまり教育の質保証を行うことが求められるようになりました。今回の本学における授業評価アンケートの改訂は、こうした高等教育改革の方向性に応じて行われました。

さて、本年度後期における全体の結果を概観しますと、まず、学生の皆さんの学修状況としては、授業の出席率は非常に高く、尚且つ、授業には積極的に参加されていました。そして、受講生の多くは授業で学習した領域をさらに深く学びたいと思うようになり、シラバスに掲げられている到達目標を達成できそうだと感じています。こうしたことから、授業全般に対する満足度も高いものになっていました。授業者の教え方に関してしてみると、受講生の多くは、教員は学習目標を伝え、個々の受講生の理解度に気を配りながら、授業に集中できるように教室をコントロールし、質問にも応じていた、と感じていたということでした。大変好ましい結果といえ、まとめると「授業中においては、受講生は積極的に集中して取り組み、到達目標を達成できそうな程度に学修できており、さらに学んでいきたいとも思っている。」と解釈できるのかと思います。しかし、大きな課題が見えてきました。それは、予習や復習に費やした時間が非常に少ないということです。

本アンケート結果から考えても、本学が学修者本位の教育を実現させるために最も重要な課題は、授業時以外の学修時間を延ばしていくことだと思います。大きな課題ではありませんが、次年度からは学生と教員が協働でこの課題にチャレンジしていくことができる、そうした大学を目指して、FD・SD活動に取り組んでいきたいと考えております。

FD・SD 委員会委員長 須河内 貢

授業評価アンケート

2019年度 後期

授業コード:

授業科目名: 全体

担当教員名:

受講者数: 12544 名

回答者数: 9931 名

学科	社会福祉学科	医療福祉学科・ 介護福祉専攻	医療福祉学科・ 視能訓練専攻	子ども保育学科	健康心理学科	医療心理学科・ 臨床発達心理専攻	医療心理学科・ 言語聴覚専攻	理学療法学科	無記入
	1579	774	542	1599	1791	1015	844	1421	366
学年	1年次	2年次	3年次	4年次	その他	無記入			
	4384	3003	1385	611	18	530			

設問No	設問文	1	2	3	4	5	平均	全平均
A. あなた自身について								
①	この授業への出席割合は 1. 毎回 2. ほとんど 3. 3分の2ぐらい 4. 半分ぐらい 5. 半分未満	5706	3462	699	35	13	4.49	4.49
		そう思う	やや そう思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	そう 思わない	平均	全平均
②	授業に積極的に参加した	4845	3822	985	148	28	4.35	4.35
③	この授業1回あたりで予習や復習に費やした時間は 1. 全くしていない 2. 30分未満 3. 30分以上～1時間未満 4. 1時間以上～2時間未満 5. 2時間以上	4283	3858	1284	304	104	4.21	4.21
④	授業を受けて、関連領域をさらに深く勉強したくなった	3784	3993	1585	310	121	4.12	4.12
⑤	シラバスで掲げられている到達目標を達成できそうだ	3241	4223	2022	252	106	4.04	4.04
⑥	この授業全般について、あなたは 1. 満足である 2. やや満足である 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である	4573	3512	1404	225	119	4.24	4.24
B. 授業や教員の教え方について								
⑦	学生が集中しやすい授業だった	5332	3141	958	252	96	4.37	4.37
⑧	授業は質問や意見などを発言しやすい様子であった	4446	3039	1622	491	173	4.14	4.14
⑨	学生の理解度を確認しながら授業が行われていた	4564	3254	1374	406	176	4.19	4.19
⑩	授業の学習目標を学生に伝えていた	4931	3378	1188	180	90	4.32	4.32
C. 教員のオリジナル質問								
⑪		61	20	11	3	0		
⑫		48	33	13	1	0		

